

世界で一番自然に近い家

体に悪いものは使わない

体に悪いものは使わない。そんな当たり前のことに目をつぶり、コスト 優先で、化学建材を多用した工業化住宅をつくり続けてきた日本住宅産 業。その結果シックハウスは起きてしまったのではないでしょうか。しか も日本の住宅の平均寿命はわずか26年。化学合成接着剤が20年から30 年で劣化して、結果的に接着剤の寿命が住宅そのものの寿命につながっ ているのです。30年近くもローンを払い続けて手に入れた家が、やっと 払い終える頃になって建て直さなければならないなんて、おかしい。

私たちは、合成接着剤や化学建材などの体に悪い化学物質を使わずに 家を建てることはできないものかと、長年研究してきました。建材に使う 天然素材は吟味に吟味を重ね、化学物質をできるだけ使わずに究極の無 添加を実現し、「無添加住宅」が誕生したのです。私たちは、家も自然と共 存して生きていける場であることを基本に、「誰もが」「普通に」「安心し て1100年は住める家を建てたいと考えています。

お手本はむかしの家づくり



自然科学的な視点からみると、人にとって安全な住宅を建てるには無機物をたくさん使って有機物を少なくするこ とがよいと考えられます。有機物である植物は、生命連鎖の中で虫や菌から自分の身を守るために、天然の化学物質 である毒を持っています。一方無機物は生命活動に関わっていないため毒を持つ必要がなく、重金属や放射性物質を 除けば人間には無害なものです。





しっくいや石、タイルを





こちらのコーナーでは毎月、生活に役立つ ちょっとした小ネタをご紹介していきます

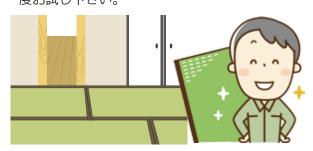
第49弾「古の知恵より」

この時期になると、引越しシーズンに入り、家具 などを動かす機会もあると思います。そんなとき、 畳やじゅうたんの凹みが気になるう~、という人も 多いのではないでしょうか。という事で、とっても 簡単な修復方法をご紹介いたします。

畳やじゅうたんの凹みを直す裏技

重い家具を移動させたとき、凹みなどが気になる 場合には、その部分に霧吹き等で湿らせその上から

濡らした布を当てて、アイロンをかけると元に戻り ます。あて布はタオルなど厚手のものが良いです。 お手軽に元に戻れば買い替える必要もないので、 一度お試し下さい。



3/27(日) 13:00~

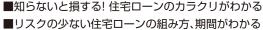
松山市高井町ていれぎ 分譲地内



最新 住宅ローンセミナー開催決定!!

このセミナーを聞けば・・・

知らないと数百万円損をする!?



■得する住宅ローンの返済方法がわかる

これから家づくりを検討している方が、1年後、5年後に自ら下し た判断に後悔をしないためにも「住宅を購入するタイミング」や 「住宅ローンのカラクリ」など、最低限知ってほしい常識や知識を しっかりと身につけていただける内容となっております。

講師紹介



- ■AFP(日本FP協会認定) **AFP:アフェリエイテッド・ファイナンシャル・プランナー
- ■相続診断士(相続診断協会)
- ■パートナーズプラス認定講師

セミナーのご予約はみのり商会まで! TEL 089-976-0050

申込多数の場合、おそれいりますが次回開催までお待ちいただくことがございます。

知つ得! 不動産

住宅資金非課税について



住宅資金の一部を親族から援助 を受けても非課税になることをご存

じでしょうか。マイホームは高額のためもし援助を受け ることが可能であれば返済が楽になるのは間違いあり ません。今回は、住宅資金非課税についてご説明します。

平成27年1月1日から平成31年6月30日までの間 に住宅取得等資金を贈与により取得した場合における 受贈者1人についての非課税限度額は、住宅の種類や住 宅用家屋の取得等に係る契約の締結がいつになるかに より異なることとなりました。

各年分の非課税限度額は、次の表のとおりとなりま す。

1. イ 下記口以外の場合(以下、「住宅資金非課税限度 額」といいます。)消費税8%の場合

住宅用家屋の取得等に係る契約の 締結期間	良質な 住宅用家屋	左記以外の 住宅用家屋
~平成27年12月	1,500万円	1,000万円
平成28年 1 月~平成29年9月	1,200万円	700万円
平成29年10月~平成30年9月	1,000万円	500万円
平成30年10月~平成31年6月	800万円	300万円

この他にも、相続時精算型課税制度(3000万円)も利用 できます。

※相続時精算型課税制度を利用する場合は、贈与税・相 続税を通じた課税制度です。

♣やわらぎ便り

- 新年における私の抱負 -

グループホームやわらぎ川内 ホーム長 竹崎 かなえ

私がホーム長として"グループホームやわらぎ川 内"に就任して、今年で3年目に入ります。手探りス タートからのテーマ。それは「新川内形成! "チーム ワークを大切にし、穏やかな気持ちで働く事で、利 用者の方々を幸せに導き、皆が共に幸せになるこ と"|です。

今まで、それに向け漠然と走ってきましたが、一旦 立ち止まり、振り返ってみると、実は、上司や職員、ま た利用者の方々に支えられ、大きく形成されたのは私 自身ではなかったのか・・・。と気付きます。

"自分が変われば周りも変わる。" それが周囲の現象 とリンクされ、少しずつですが良い方向へ反映されて きたのかな。たとえ 半永久的なテーマになったとし

ても、同時に自分の成長、そして グループホームやわ らぎ川内が半永久的に進化して行けばいいんじゃな い?何はともあれ、目標を高く持ち、プラス思考で頑 張るぞ!(笑)

今年も「幸せだなぁ」と思える瞬間が、たくさんの 人々に訪れます様に。川内職員一同「一致団結」で頑張



http://www.yawaragi-ehime.com/

安心・安全・快適リフォーム! **Before**→**After** 松山市



黒と白を基調としたモダンでシンプルな住宅が完成 しました。若いご夫婦と4才の子供さんの3人家族です。 長期優良住宅で、耐震性も優れ機密・断熱を考慮した建 物です。リビングは、吹抜けで開放的な空間になりまし た。シンプルにこだわった手すりがとても印象的です。 また、床暖房を敷いているのでエアコンをかけなくても 暖かく感じます。階段の手すりには、間接照明を取りつ け、階段の足元が明るく照らします。末永く幸せに暮ら せますようにと願いをこめてお引渡しいたしました。







●お問合せは K 禁 栗田工務店 **50** 0120-70-1516

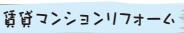
担当: 住田 羊子

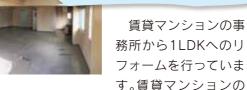
現場からのお便り











リフォームは予算が限られますので無添 加住宅仕様というわけにはいきません が、快適に住むことができるように収納 や動線を考えながら既存の柱や壁・梁を 上手く使って低価格リフォームに挑戦し ています。賃貸の入居シーズンに間に合 うように仕上げていきます!

フレンチレストラン・マニフィーク

東温市で建築中のフレンチレストラン・マニ フィーク。基礎工事も無事に進んでおります。県道 23号線沿いの、田園風景が広がるのどかな雰囲気 の場所に、無添加住宅仕様のレストランはしつくり

と馴染みます。5 月オープン予定 で進めておりま す。オープンし た際には、ぜひ 皆さんお越しく ださいませ。



Before

After!

無添加大好き!

一冊の本との出会いから 実現した健康な暮らし

K様邸

「無添加住宅との出会いは展示場や見学会ではなく、 本屋さんだったんです」と奥様。健康な人でもいつ発症 するか分からないシックハウスに危機感を持っておら れた奥様は、"化学物質を使わない、世界でいちばん自然 に近い家"というサブタイトルがついた秋田憲司著の 『無添加住宅』を本屋さんで見つけて早速手に取ったの です。

「設計士さんとの打ち合わせもほとんど私がしたんで すよ」と言われる奥様はかなりのこだわりがあったそう です。例えば、玄関には広々としたドア付きのシューズ クローゼットを設けて、ホールの廊下に直接行けたり、 壁をくり抜いてスリッパホルダーを造ってスッキリ収 納を実現しました。リビングとダイニングキッチンの明

るさを演出するウッドデッキも室内と一体化していま す。もちろん、自然素材の安心感もそうですが、2階にある フィットネスマシーンの振動を心配されていましたが、 それも全く感じず、「健康なことは分かっていたんです が、それと同じくらい構造の強さも感じています」とご家 族の笑顔が輝くK様邸でした。







もう一度、家の基本を見つめよう-20 「接着材は米のり」

いきなりですが、家の生命線は"接着剤"なんです。大昔から 日本では住宅用接着剤として、米のり・にかわ・布海苔(ふの り)などを利用していました。この3種類の"のり"は、無添加住 宅で利用しているものです。

まず、米のりは住宅の横木という部分の接着や、仏像 を造る時の接着に利用されて来ました。昔の人は、米の りが非常に長持ちすることを知っていたのでしょう。米 のりは、米を炊いて良く練って作ります。粒がなくなっ て糊状になった時、木と木を貼りあわせます。そしてそ れが乾いたら強力な糊になります。いわゆる澱粉糊です。

また、同じような成分で結合の仕方が違うとセル ロースというものになります。セルロースとは、皆さん がご存知の植物繊維のことです。木は植物繊維で出来 ていて、米のりとほとんど同じ化学式なので、木と相性 が良く、接合面からはがれないくらい強力に接着する のです。たとえば、仏像は木と木のパーツを組み合わせ て作っているので、その結合部分を米のりで張ってい ます。古い仏像は、何百年にもわたって、この米のりが 維持して来ました。やはり先人の知恵に学ぶところは 多いですね!